



みんなで、地球にやさしい“涼”を見つけよう!

2017年 5月 1日 発行



クールビズ通信

平成29年度
vol.1



★クールビズコーナーの様子★
場所：静岡新館 1階ロビー 御幸通側本館側フロア

さわやかな風に暖かい日差し。新緑の青葉が清々しい季節となってきましたが、本市では、5月1日から「**クールビズ**」がスタートしました。クールビズといえば、「ノーネクタイ・ノー上着」のイメージが強いですが、本来は冷房時の室温が28℃でも、快適に過ごすことのできるライフスタイルを意味しています。

そこで、本市では「28℃で見つける、地球にやさしい夏の涼」をテーマに、省エネ・節電をしながらも快適に過ごせる

取組みが、職場だけでなく家庭にも広がるよう、各種事業を実施していきます。

その第1弾として、五感で涼を感じるができる「**クールビズコーナー**」を設置しました。

しずもーる西ヶ谷のリサイクルガラスを利用した風鈴や金魚鉢を始め、すだれやうちわ、手ぬぐい、クールビズサンダル、夏野菜などを展示しています。

ぜひ「クールビズコーナー」にお立ち寄りの際は、ここから省エネ・節電につながる暮らしのヒントを見つけてみて下さい。



COOL BIZ コーナー 概要

期間： 5月1日(月)～5月12日(金)

場所：

- ①静岡庁舎 新館1階ロビー
御幸通本館側フロア
- ②静岡庁舎 新館13階
環境創造課フロア

内容：

五感で「涼」を感じるグッズ(風鈴、水槽、うちわ、すだれ、竹細工など)を展示し、お客様にクールビズの取組みを紹介します♪



夏に向けてらくらく衣替え～「しまう収納」と「使う収納」～



暖かな気候も続き、窓からの風が気持ちいい季節になってきました。晴天でさわやかな朝には、衣替えに取り掛かってみてはいかがですか？服を入れ替えながら気分も一新し、来たる夏に備えましょう。

① 「しまう収納」のポイント

- ・服をたたむときには、使用する衣装ケースの幅と高さにあった大きさで、四角い形になるようにしましょう。
- ・セーターやフリースは、ロール状に巻いてもOK！ヘアゴムや痛んだストッキングをひも代わりにして、巻き戻らないようにしましょう。
- ・たたんだ服をしまう時に、衣装ケースを立てておいて、下から上へと服を積み重ねていきましょう。隙間ができずに無駄なく収納することができます。



② 「使う収納」のポイント

- ・ハンガーの種類を統一して、つるした服の肩先を揃えましょう。
- ・服の形や素材に合わせて、ハンガーを選びましょう。
(例：襟ぐりが広い服は、滑り落ちにくいハンガーを使用する。)
- ・吊るす収納では、服と服の間に軽く腕が差し込める程の余裕をとりましょう。
- ・たたむと小さくなる肌着やソックスは、ごちゃ混ぜにならないよう、空き箱や仕切りケースで区画しましょう。

出典：アイリス収納インテリアドットコム

しずまえ鮮魚

地産地消でSTOP温暖化！第5弾

旬の桜えびを食べてアンチエイジング！



日本では、駿河湾でしか水揚げされない桜えび。特に、清水区にある由比漁港は、桜えびの漁獲量日本一の港です。初夏に旬を迎える桜えびですが、おいしいのはもちろん、アンチエイジングの効果があるのをご存知ですか？生桜えびやかき揚げ、パスタにそのまま入れてみるのもおすすめです！

赤い色の正体とその効果

桜えびのヒゲや体の赤い色素に含まれるのが、「アスタキサンチン」です。
この「アスタキサンチン」は、一般的には抗酸化作用を持っているとされています。
そのため、アンチエイジング、紫外線による肌のダメージの回復を助けるといったことが期待できるのです。



場所：由比漁港
写真提供：水産漁港課



『由比桜えび祭り』が5月3日(水)に開催！

5月3日は、由比漁港で、獲れたての桜えびやしらすの即売・飲食をはじめ、いろいろなお店が所狭しと並びます。

また、子どもから大人まで楽しめるイベントコーナーも♪

★ゴールデンウィーク初日は、みんなで由比漁港へ出かけよう！★

主催：由比桜えびまつり実行委員会